

# 北海道拓殖鉄道 学習レポート

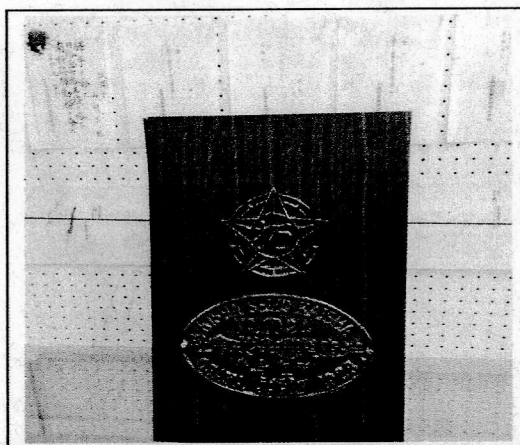
## 拓殖鉄道を学んで

私は地球学の学習で、今ではもうなくなってしまった拓殖鉄道について調べました。

瓜幕には拓殖鉄道が昭和3年にでき、木材や人、荷物などを運んでいました。新得—上士幌間54.3kmを走っていましたが、足寄町にも駅を造ろうとしていました。しかし、資金不足で工事は中断されてしまいました。それから、1946年8月31日、東瓜幕—上士幌間停止。1967年10月21日、瓜幕—東瓜幕間も停止。

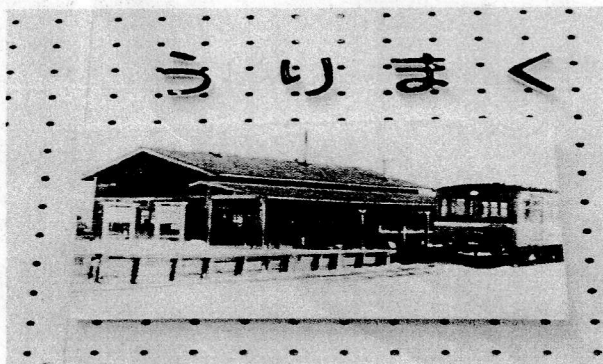
1968年10月1日 新得—瓜幕間停止されてしまい、1968年には全線が廃止されてしまいました。

昔の瓜幕は、木材を加工するところや日通や映画館などがあり、市街地が栄えていましたが、拓殖鉄道が全線廃止してしまったからは、瓜幕から人は減少していき、店の数も次第に少なくなっていき、今では3~4軒だけになってしまいました。



## 鉄道と瓜幕

拓殖鉄道は鹿追にたくさんの方が来てもらえるようにと造られました。そのおかげで、瓜幕にもたくさんの方が来て、様々な店もできましたが、1968年に拓殖鉄道を廃止してしまったことで、瓜幕は人が減ってしまい、店の数も減ってしまいました。鉄道があるかないかで、こんなに町が変わってしまうのだなと思いました



## あとがき

今回初めて拓殖鉄道のことを勉強して、いつ拓殖鉄道ができたとか、拓殖鉄道ができてから瓜幕がどうなったとか様々なことを知ることができました。この知ったことを自分たちのものだけにするのはではなく、このことを知らない人たちにも伝えていきたいです。

